



このコーナーは、文書館に保存している古い写真を皆さんに紹介します。



懐かしの1枚  
金子座

昭和32年頃の金子座。山本町にあった映画館で、戦後間もない昭和22年頃に劇場として開館し、こけら落としには歌手の東海林太郎が来館した。

「想い出の1ページ」

昭和31年、金子座で働き、自転車  
で高瀬の映画館までフィルムを運ん  
でいた、為広清一さん(81)。

「フィルムはほかの映画館とかけも  
ちで使っていたんですよ。道も今の  
ように舗装されておらず、タイヤも  
よくパンクしました。でも、生活を  
するために必死でした。金子座は  
大繁盛。冷房も暖房もありませんの  
で、夏の暑さに映画館で倒れる人も  
たくさんいました。アイスキャンデー  
もよく売っていましたよ。映画だけ  
でなく地域の人のど自慢大会や、  
芝居も行われていました。懐かしい  
思い出です。」

この写真のあとに新しい場所に金  
子座が移り、妻サクエさん(77)は働  
き始めました。「子どもと一緒に職  
場に連れていくと、金子のおばあち  
ゃんや映画館に来ているお客さんが  
面倒を見てくれて、みんなに育てて  
もらったと感謝しています。洗濯機  
も、掃除機も、炊飯器もない時代で、  
仕事と家事育児の両立は本当に毎日  
忙しく、ごはんをゆっくり食べた記  
憶がありません。でも、今思い返す  
と、よい時代だったと思います。」

編集  
後記



新年明けましておめでと  
うございます。

2013年を迎え、広報みとよ  
がリニューアルをしました。  
そして、この編集後記が…  
その記念すべき第一弾！

今月号から子育て情報満  
載の「ここ笑み通信」が始  
まりました。市からのお知  
らせだけでなく、子育て奮  
闘中の皆さんの声や愛らし  
い赤ちゃんの写真を掲載し  
「子育てするなら三豊が一  
番」のフレーズに負けないく  
らいの情報をお届けします。  
満1歳を迎えるM(みと  
よ)の愛どる写真はこれか  
ら上昇気流に乗せていきま  
すので、たくさんのご応募  
をお待ちしております！  
今回、巳年生まれの皆さ  
んから、今年の抱負を聞き、  
勇気とパワーをもらいまし  
た。私の、今年の抱負「それ  
は「市民の皆さん全員に読  
んでもらえるような広報み  
とよを作る」ことです。